

ツキノワグマ人身被害防止対策研修会を開催します

山林内に業務等で立ち入る職員や関係者がツキノワグマに対する正しい知識を持って行動することで、人身被害事故の発生リスクを下げることを目的に研修会を開催します。

- 1 日時** 令和7年7月15日(火) 午後2時30分から 4時15分まで
- 2 場所** 長野県佐久合同庁舎 5階 講堂(佐久市跡部65-1)
- 3 名称** ツキノワグマ人身被害防止対策研修会
～人身被害を防ぐために、私たちはどう行動したらよいか～
- 4 内容** 講師:長野県クマ対策員 玉谷 宏夫 氏 (NPO法人ピッキオ所属)
(1) ツキノワグマの生態を知ろう
～生活サイクル、行動特性や運動能力など～
(2) 出会わないために私たちは何をしたらよいか
～クマの痕跡に気づこう、存在を知らせよう、誘因物をなくそう～
(3) それでも出会ってしまったらどうするか
～身を守る行動、クマスプレーの使い方～
(4) 質疑応答
- 5 参集範囲** 佐久管内行政関係者(県、警察署、市町村、東信森林管理署)、猟友会員、鳥獣保護監視員、県有林巡視員、林業事業者、山間地の県工事発注先事業者等
※上記関係者を対象とした研修会のため、一般参加は募集しておりません。
- 6 主催** 長野県佐久地域振興局 佐久地区野生鳥獣被害対策チーム

【長野県クマ対策員】

ツキノワグマ等の出没等に関し、県・市町村等と連携し、現場調査や防除対策の助言、指導等の活動を行っています。ツキノワグマの生態及び捕獲技術に関する知見を有するなどの条件を満たす方を長野県が指名しています。(R7年度11名)

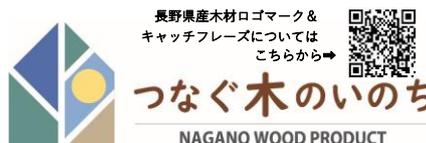
確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

長野県総合5か年計画推進中



【長野県は「SDGs未来都市」です】



問合せ先
担当: 林務課 林務係 三石、山下
電話: 0267-63-3152 (直通)
0267-63-3111 (代表) 内線 342
FAX: 0267-63-3195
E-mail: sakuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp

ツキノワグマ人身被害防止対策研修会開催要領

- 開催目的**

県土の約8割を占める山林は多くの野生動物の生息場所となっているが、山菜採りや農林業等で山林内に入り、ツキノワグマと遭遇して発生する人身事故が、毎年複数件発生している。

山林やその周辺に立ち入る職員や関係者の一人ひとりが、ツキノワグマに対する正しい知識を持って行動することで、人身被害事故の発生リスクを下げることがを目的に研修会を開催する。
- 研修会名称**

ツキノワグマ人身被害防止対策研修会
～人身被害を防ぐために、私たちはどう行動したらよいか～
- 主催者**

長野県佐久地域振興局 佐久地区野生鳥獣被害対策チーム
(事務局 佐久地域振興局 林務課 林務係)
- 開催日時**

令和7年7月15日(火) 14:30～16:15 (受付 14:00～)
講義 14:30～16:00
質疑応答 16:00～16:15
- 開催場所**

佐久合同庁舎5階 講堂
- 参集範囲**

佐久管内の県職員、市町村職員、警察署、東信森林管理署、猟友会員、鳥獣保護監視員、県有林巡視員、林業事業体、県山間地工事・調査業務発注先等
※野性鳥獣行政担当者に限らず、業務等で山林内やその周辺に入る機会のある方は積極的にご参加ください
- 研修内容**

講師 長野県クマ対策員 玉谷 宏夫氏 (NPO法人ピッキオ所属)

 - ツキノワグマの生態を知ろう
～生活サイクル、行動特性や運動能力など～
 - 出会わないために私たちは何をしたらよいか
～クマの痕跡に気づこう、存在を知らせよう、誘因物をなくそう～
 - それでも出会ってしまったらどうするか
～身を守る行動、クマよけスプレーの使い方～
 - 質疑応答
- 申込方法**

長野県佐久地域振興局 林務課 林務係に、下記ホームページからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/mKCAPJPjqz>



←申込HP二次元コード

※インターネットに接続できない方は、下記の電話番号からお申し込みください。
0267-63-3152
- 申込期限**

令和7年7月11日(金)